

な、何ですか
この者たちは…
触手が絡みついて…

いくら動きを封じられても
私にあなた方の
攻撃など効くわけが…

ギク

やっ…

やっ

や、やだ…
足を広げないで
こんなはしたない格好…っ

あ…

ギク

ギク



やっやめ…っ
そんなとこ引っ張っちゃ…

だめですっそこは…っ
シスタ…にとって大事な…
なぞっっちゃだめですからあ…

あゝ

ギョウウ

やっ

んんん

やっ
やっ
やっ

(な、なんでこの者たち…
機械のくせに
私の身体の敏感な部分を狙って…)

んんん

やあやあ

そ、そんな…
ユスティアナ聖徒会の礼装が…
な、なんてことを…

ビィィィ

あ、あなた方まさか…
だめですっ
そんなこと…
許されませんよ…

ぞわ…

やあやあ

(み、見られてる…
私のあそこ…
お、犯そうとしてるの…!!
私の純潔を…)

はち

グィィィ

ギィィ

ギィィ



だめっだめええええ
入れないでっ
こんな不浄な…

ああああ

ドゥッ

ドゥッ

ドゥッ

ドゥッ

お、お許しください…
お許しください

(どんどん奥に入っって…
私の初めてがこんな機械なんて…
せめて…せめて普通に…)



やあああつ
動かないでえつ
私の中で暴れてる…つ

ち、乳首…つ
クリクリしちや
だめえ…つ

いやつ
いやですつ
機械相手なんてえつ

ズッ
ん

あゝ

あゝ

あゝ

ズル
ズル

ズル
ズル

ズル
ズル

ズル
ズル

(お、犯されてる…つ
機械のくせに私の反応を見て
的確に弱いところ責めて
楽しんでるとでもいうのですか…!?)



う、嘘っ
何か出て...

いやああ

やだ

私の中に変なもの
流し込まないで...

やめて
やめてください...

やだ



な、何この…
ドロドロした液体…
わ、私の身体が熱く…

ぐいっ♡

ガッ

やあ…

はあ

はあ

お、お願いもう止め…
わ、私さっき
イッたばかりで…

いいやあ…
機械チンポ
もういやああつ

グッ

ドロォ…

ガッ



ゲムッ

はっ

あぁ

スト
ゴウ

あああああつ
そ、そこ違つ...
おし、お尻でなんて...っ

あぁ

はぁ

あゝん

ゲムッ

(なんでそんな
不浄な場所に...
わ、私...っ
お尻で感じたりなんか...)

(は、入ってくる...
前と後ろからどンドン奥まで...
機械チンポが...
ゴリユツゴリユツでえ...)

グググ

グググ



(こ、壊れる
こんなの
壊されちゃうう...)

(私の身体...
オモチャみたい
扱われてる...)

(でもなんで...
身体がどどん
熱くなってるの...?)

(この液体のせ...?)



(で、出てる…
また私の中に…)

(機械チンポ射精してる…
前からも後ろからも
注がれちゃってるっ…)

(だ、ダメ…っ
またイツちゃ…)

(おかしくなるっ
おかしくなっちゃうっ…♡)

ドゥドゥ

グッ

グッ

ドゥ

グ

グ

グ

グ

グ

グ

グ

あぁ♡

お、お許しください…
もう…イキすぎて
イクの止まらなくなってるの…♡

あう♡

わ、私なんて…
おっぱいから
母乳なんか出て…

はっ♡

ガァ

ブルン

あん♡

！！

ゴホッ

どンドン
集まってきてる…♡

お、墮ちる…
機械チンポに
私…墮とされちゃう…♡

ガァ

ガァ

ゴロオ…♡



























言わん

いっすやならー！



言わん

いっすちやならー!



言わん

いっすやならー！

